

日野市保育人材確保事業 令和7年度実証実験実施報告

～保育人材不足解消のための
潜在保育士確保に向けた価値共創の取組み～

2026年2月

日野市子ども部保育課
エンパワー・サポート株式会社

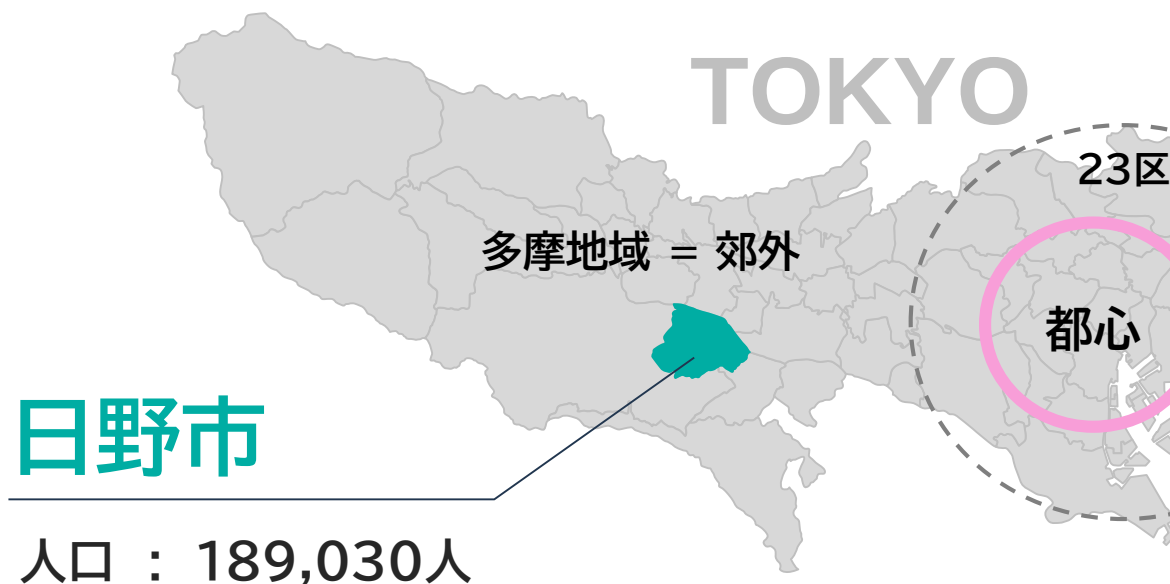


日 野 市

Hino City

日野市とは

東京都心から西へ約35km向かった郊外のまち



価値共創の取組み

連携協定による価値共創

- 日野市では「諸力融合」を目指して、様々な官民連携を進めています。



■実践女子大学

- ・地域の課題解決や市の施策推進に向けた「相互協力・連携に関する包括協定」
- ・締結日：平成26年2月18日
- ・地域活性化活動、健康増進維持活動、キャンパス跡地活用など



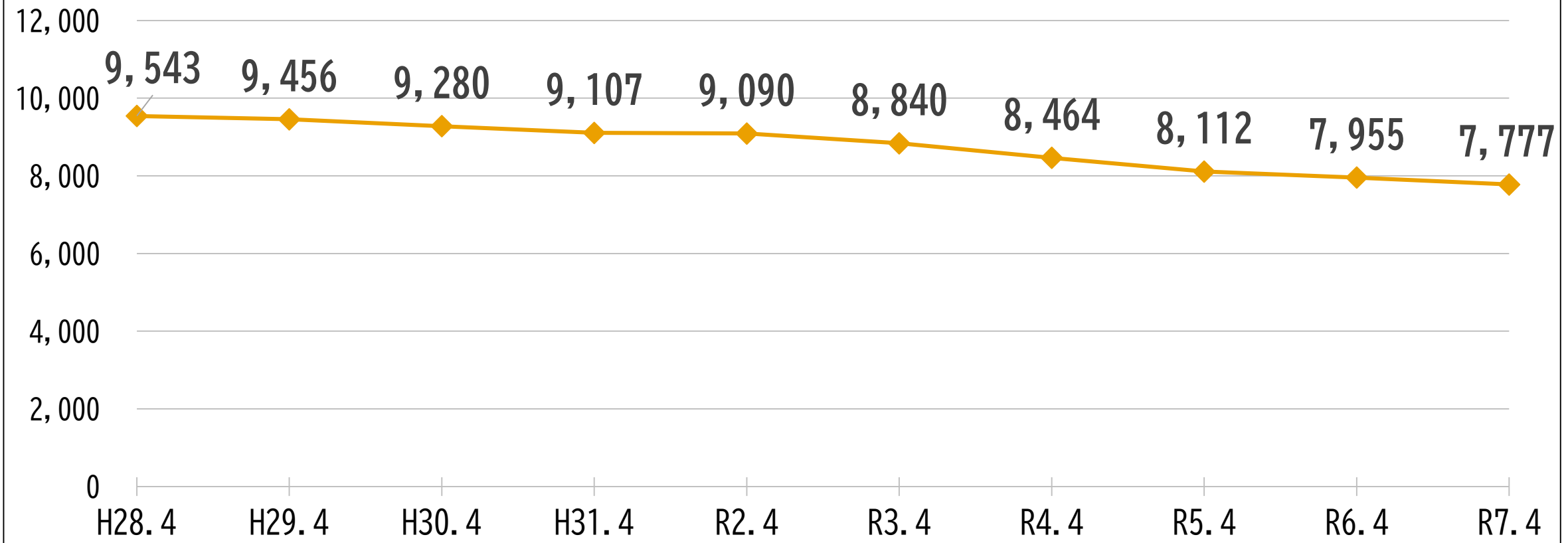
■あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

- ・地方創生に関する包括協定
- ・締結日：平成30年9月12日
- ・人生100年時代を見据えた新たな暮らし方や生き方、働き方などの取組、その他、地方創生に資する取組に関することなど

日野市の保育

日野市の未就学児人口は年々減少傾向

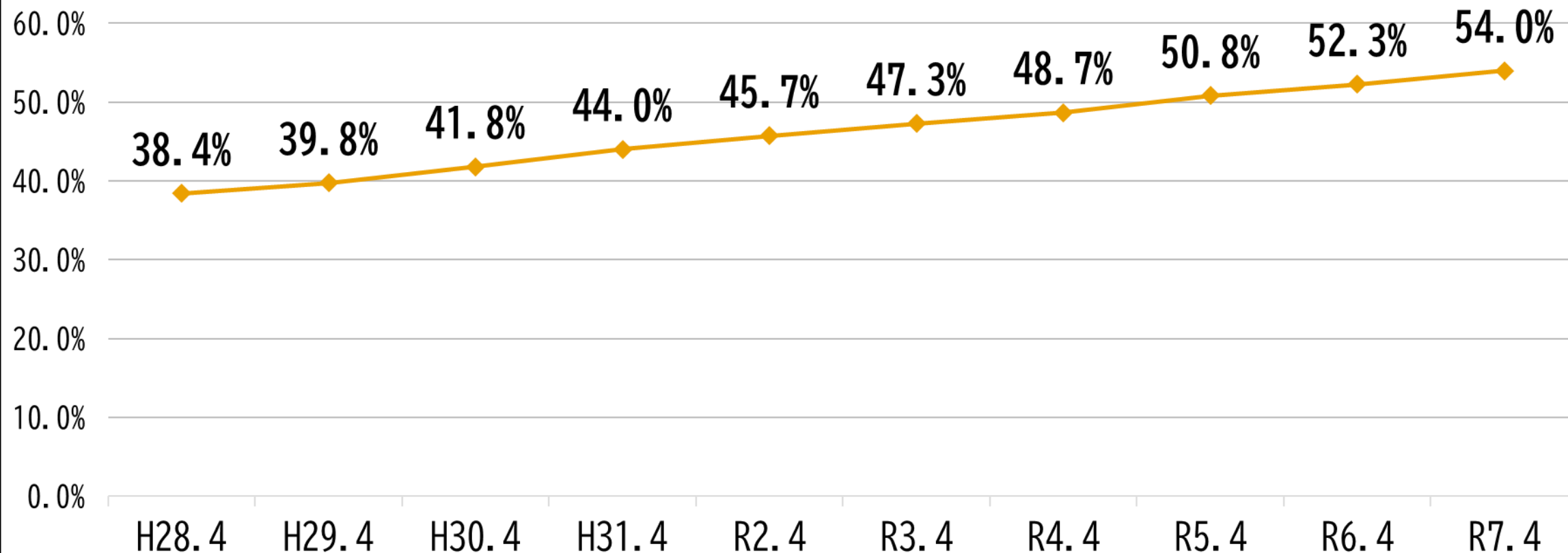
未就学児人口の推移（人）



日野市の保育

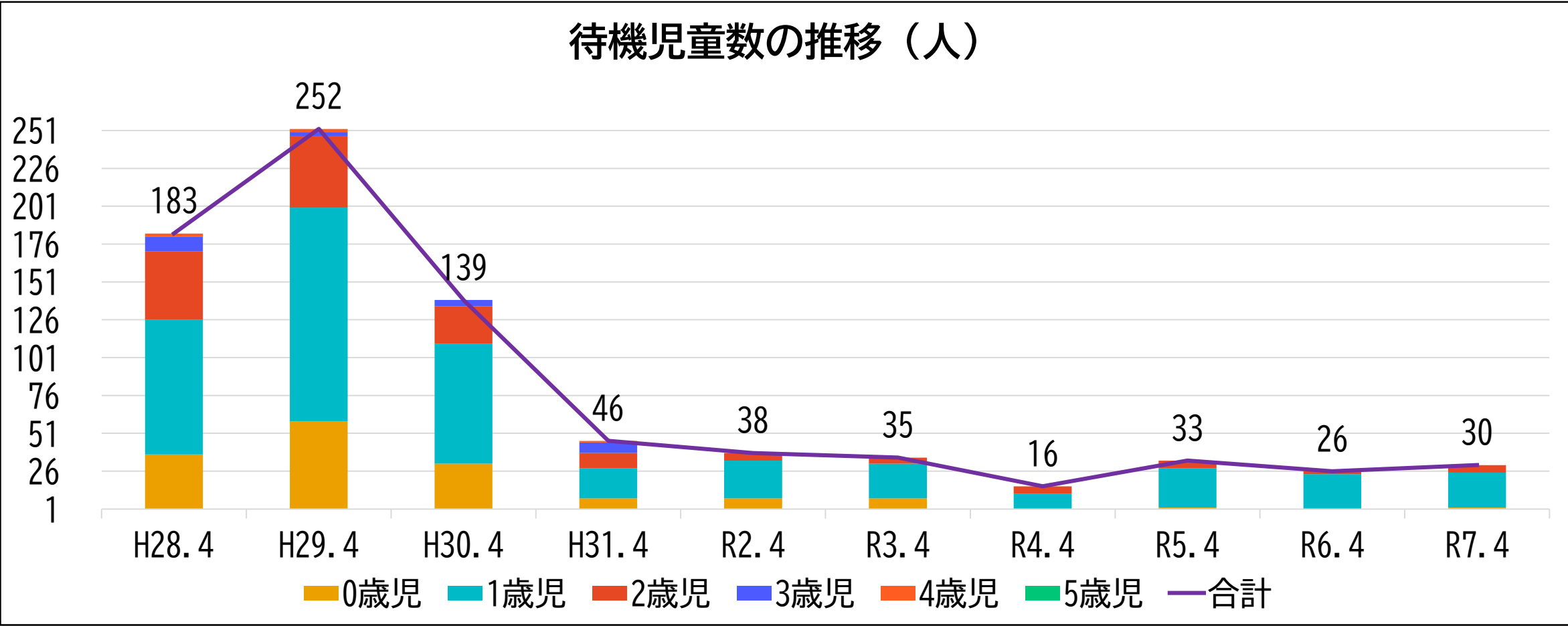
認可保育所への申込率は年々増加傾向

認可保育所への申込率



日野市の保育

待機児童の状況



課題

保育人材の不足

- 日野市内保育施設の困りごとの約4割が「保育人材不足」（令和5年度日野市調査）
- 待機児童数が一定数残っている中で、保育士不足による定員割れが懸念。
⇒加配職員不足による入所待ち状態も出現。
- 不適切保育防止等の保育の質も重視される他、医療的ケア児等の多様な保育ニーズへの対応や、乳児等通園支援事業など保育所の多機能化が求められており、今後更なる保育人材の確保が必要となってくる。
- 令和7年1月時点の東京都の保育士の有効求人倍率は4.81倍。
⇒求人を出しても集まらない。人件費の補助金は効果的ではない。
- 保育士資格を有していて現在働いていない保育士＝潜在保育士の割合は、東京都内で約4割。希望条件さえ合えば勤務する意思あり（令和5年3月東京都保育士実態調査報告書）。



保育人材不足には
潜在保育士を発掘・稼働に繋げることが重要

経緯

逆プロポへの応募

- 日野市の令和6年度財政力指数は「0.903」。
当時、日野市は財政非常事態宣言真ただ中。お金で解決する施策を採ることは難しい状況。
- 株式会社ソーシャル・エックスが運営する官民共創プラットフォーム「逆プロポ」において、エンパワー・サポート株式会社による「潜在保育士の掘り起こしにトライし、保育士不足を一緒に解消しませんか？」に応募。
令和7年3月に採択を受ける。
⇒全国的な課題となっている保育士確保策について民間企業の知識やノウハウを活用することが狙い。



X 企業と共創する自治体を募集
逆プロポ
GYAKU PROPO

**潜在保育士の掘り起こしにトライし
保育士不足を一緒に解消しませんか？**

 エンパワー・サポート × SOCIALX

募 集 期 間 2025年1月28日～2月28日

連携協定

協定の締結

- 締結相手：エンパワー・サポート株式会社（石川県金沢市）
- 締結日：令和7年5月29日
- 協定名：「日野市の保育の質向上に関する連携協定」
⇒相互の強みを共有・活用した官民共創の取組みを行う。

■ 内容

潜在保育士を掘り起し、保育所での稼働に繋げる実態調査・実証実験。

○実態調査（7月～）

- ・アンケート調査：市内の保育士に対する現状や希望勤務条件などに関するアンケート調査。
- ・ワークショップ：潜在保育士を集め、復職や働きやすい環境などに関するワークショップを開催。

○実証実験（10月～）

- ・同社のサービス「ちょこっとほいく！」を活用し、潜在保育士と保育所をマッチングさせていく。



連携企業紹介

社名

エンパワー・サポート株式会社

所在地

石川県金沢市

設立

平成4年10月1日（34期目）

事業

- ・ システム開発・運営：ちょこっとほいく！（5期目）
- ・ 保育専門HR事業 ・ 保育施設向け研修事業



ちょこっとほいく！

15年間
保育専門



施設・保育士
とのつながり

2000名

以上のリアルな声



※ビジネスモデル特許取得済
特許第6892165号

Philosophy

大切な保育士に、良い環境を。

すべては、子どもたちのために。

Mission 保育を、もっとおもしろくする

Vision 保育士を、憧れの仕事に

Purpose 保育士の人生を支える環境を創る

エンパワー・サポートの社外連携について

公民連携

4自治体：潜在保育士の掘り起こしと稼働までの実証実験を推進中

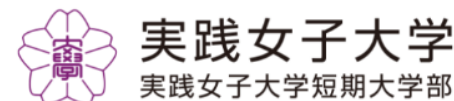
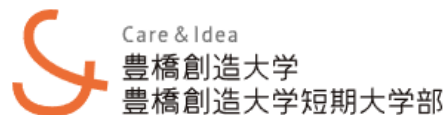
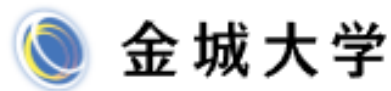


業務提携

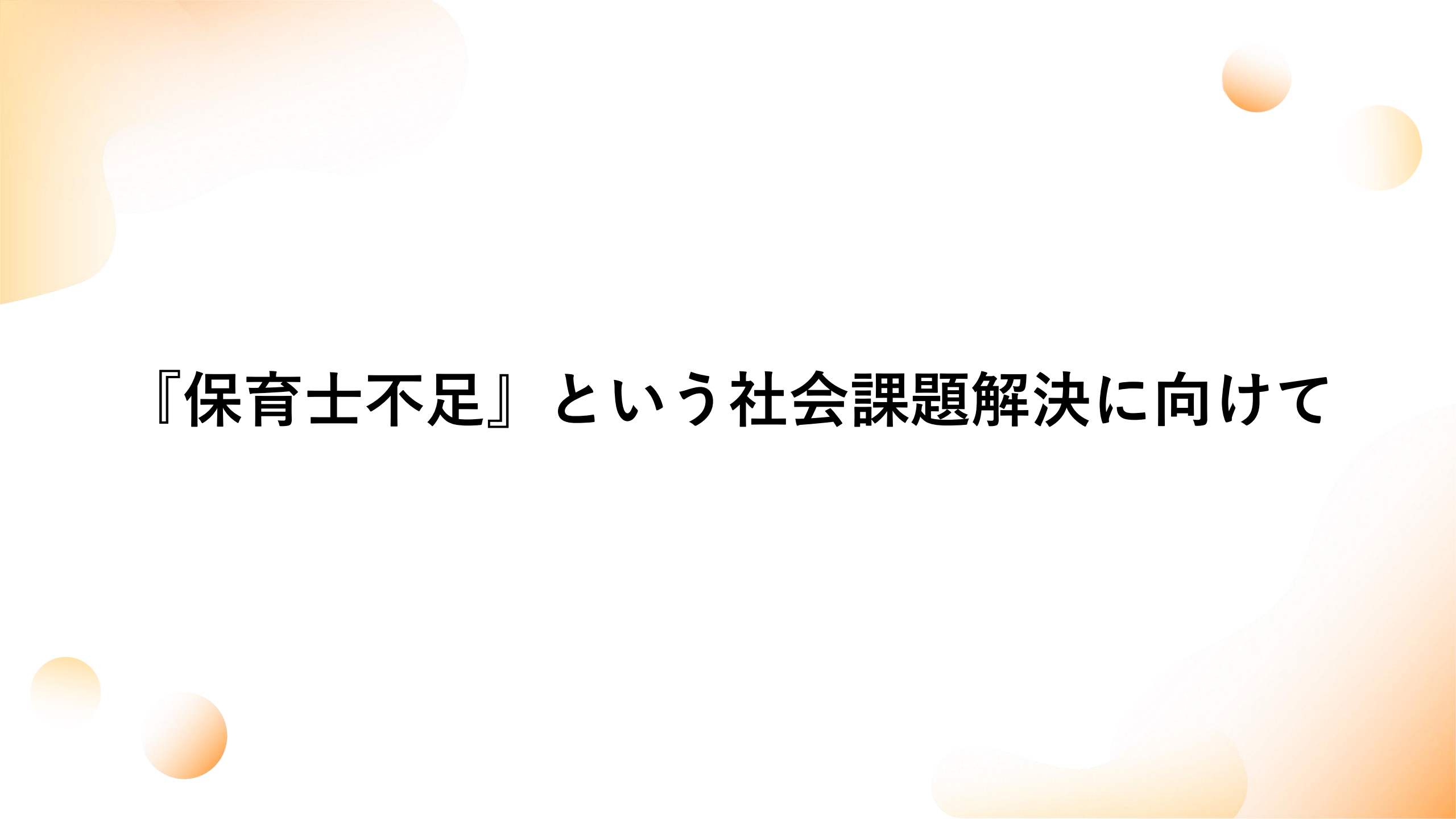
あいおいニッセイ同和損保
MS&AD INSURANCE GROUP

- ・より安心して働けるサポート（保険）
- ・保育士/保育施設向け学習機会の強化（研修動画）

産学連携



- ・保育学生への実践教育機会の提供
- ・保育士復帰者にむけたリカレント教育



『保育士不足』という社会課題解決に向けて

『保育士不足』という社会課題解決に向けて

保育士不足の背景と動向

H26→R5年

利用児童数約  **50万人増**

保育施設数約  **1.7倍**

※出典：こども家庭庁 保育所等関連状況取りまとめ（令和5年4月1日）

さらにこれから・・・

- ・ **誰でも通園制度の開始**
- ・ **保育士配置基準見直し**
- ・ **ケア児童の受け入れ強化**

保育士不足への打ち手

**潜在保育士
の活用**

保育学生増

離職率低減

潜在保育士は全国に **約100万人**

※出典：厚生労働省保育士の登録者数と従事者数の推移

今後、保育士不足は加速し続けていくなか、潜在保育士の掘り起こしが重要

『保育士不足の恒常的解消』のカギは“育成”

今すぐ
フルタイム人材
が欲しい

意識転換

働ける人を
『育てていく』

『育てた結果』が
フルタイム人材や
準フルタイム人材に

でも、いません
(人材不足・コスト高)

フルタイムへの不安、個々人の事情
⇒ まずは『少しの時間でも働ける』
機会の提供から

相性：良し ⇒ リピート勤務化
不安：解消 ⇒ 正規雇用への意欲
⇒ 『安定的な』人材配置に

いきなりフルタイム型から育成型への「モデル転換」が必要

提案：ちょこっとほいく！を活用した実証実験



2つのフィルターをかけながら、潜在保育士と保育施設をつなぐ採用ツール

実態調査①

- 名称：保育士有資格者実態調査（アンケート調査）
- 期間：令和7年7月～9月の3か月間
- 対象：保育士資格を持っている方全て
- 方法：WEBフォーム
- 主な内容
 - 潜在保育士の人数
 - どのような条件であれば保育職に就きたいか。
 - 短時間・単発の勤務であれば復帰を検討しているか。
 - 復帰にあたって不安な点
 - 求める支援策 など

アンケート調査



**保育士さん
どこでござる？**

元保育士 # 保育の資格を持っている
だけど現在保育士はしていない

日野市は、「保育士が安心して働けるまち」を目指して新たな一歩を踏み出します。
まずは、保育士資格をお持ちの方々の状況を把握するため、アンケートを実施します。
この声をもとに、保育士が安心して働ける環境づくりを進めていきます。
ぜひアンケートにご協力ください！

アンケートご協力をお願い
保育士有資格者 実態調査 【アンケート期間：令和7年7月1日～令和7年9月30日】

わずか 3 分！いくつかの質問に答えるだけ！

ご回答にあたって

- ☑ スマートフォンから QR コードを読み込みアンケートにお答えください。
- ☑ お答えいただきました内容は集計時のみに使用させていただきます。
他の目的で使用することはございません。

スマホで簡単回答！

保育士が安心して働ける まち・日野市
TEL 042-514-8638 子ども部 保育課

保育のお仕事説明会やります！
詳しくは裏面へ！

動員

■ エンパワー・サポート

- チラシ・ポスター作成
- インスタ広告など

■ 日野市

- 広報ひの8月号特集号
- 各種公共施設、関係団体への配布・設置

■ 民間保育園

- 各園、保護者への配布
- 商店会や知り合いなどでの配布
- お祭りでの配布 など

官民連携による動員

広報 ひの 8月号 (2025年) 令和7年8月1日発行 第1566号

TRANSFORMING OUR WORLD
SDGs IN ACTION HINO
SDGs未来都市 日野

4月号から
夏休み
夏休み
夏休み

保育士さん
どこでござる?

目次

2 保育士さんどこでござる?	14 お知らせ
3 福祉の初期総合相談窓口セーフティネットコールセンター	16 高齢者、催し・イベント
4 障害者(児)に関する各種制度の紹介	17 税金、施設
5 市内公共交通のご案内～地域の未来をともに育もう	18 健康・検診、スポーツ
6 令和8年4月保育施設入所に向けたご案内 など	19 子ども
24 日野市の子育て情報	22 講座
26 みんなのメモ帳	23 しごと
28 8月の市民相談	
29 救急診療、救急病院宿日直予定表、休日診療医 など	
32 8月は平和月間です	

市政のお知らせ・催し

00 保育士さん
どこでござる?

#元保育士 #保育の資格を持っている
#ただ今現在保育士はしていない

ID 1112222222222222 保育課 ☎042-514-8638

「保育士が安心して働けるまち」を目指して新たな一歩を踏み出します

市は、未来を担うひのっ子の良好な保育環境のために、保育士が安心して働けるまちを目指し、保育士不足の解消に向けてさまざまな取り組みを進めています。
現役の保育士の方、資格はあるけど保育士として働いていない方はぜひご協力ください。
友人、知人の保育士の方にもご案内ください!

あなたの声を聞かせて!

保育士の皆さまへ アンケートご協力をお願い

保育士有資格者実態調査 (アンケート期間～9月30日(火)まで)

保育士資格をお持ちの方々の状況を把握するため、アンケート調査を実施します。
この声をもとに、保育士が安心して働ける環境づくりを進めていきますので、ぜひご協力ください。

わずか3分! いくつかの質問に答えるだけ!

ご回答にあたって

- ☑ スマートフォンで右記QRコードを読み込みアンケートにお答えください
- ☑ お答えいただいた内容は集計や施策の検討などに使用します。他の目的で使用することはありません

スマホで簡単解答!

「日野市からの新提案!」
「ちょこっとほいく!」
「保育のお仕事始めませんか?」

保育士の仕事説明会

1つでも当てはまったらぜひ参加を!!

- ☑ 自分のペースで無理なく働きたい
- ☑ 副業として保育に関わりたい
- ☑ 資格はあるけれど現場経験がない
- ☑ 現場の保育士さんの力になりたい
- ☑ フルタイムは難しいけれど、週1日・2時間など短時間ならできそう
- ☑ 保育士として働きたいけど、ちょっぴり不安

説明会の最新情報はこちら
電話・オンライン開催!

現役の保育士さんから、今の保育について直接話が聞けます。

エンパワー・サポート株式会社と「日野市の保育の質向上に関する連携協定」を締結

5月29日、市はエンパワー・サポート株式会社と「日野市の保育の質向上に関する連携協定」を締結しました。
東京都の有効求人倍率は約4.8倍であるなど、保育人材確保は喫緊の課題です。
官民共創により、相互の強みを共有・活用することで、潜在保育士の掘り起こしを行い、保育所での稼働に繋げる実態調査・実証実験を行います。

||||*||*||*||*||*||*||*||*

実態調査①

■ 回答数 827人

(内訳) 現役保育士 530人 (64.1%)

潜在保育士 297人 (35.9%)

■ 主な内容

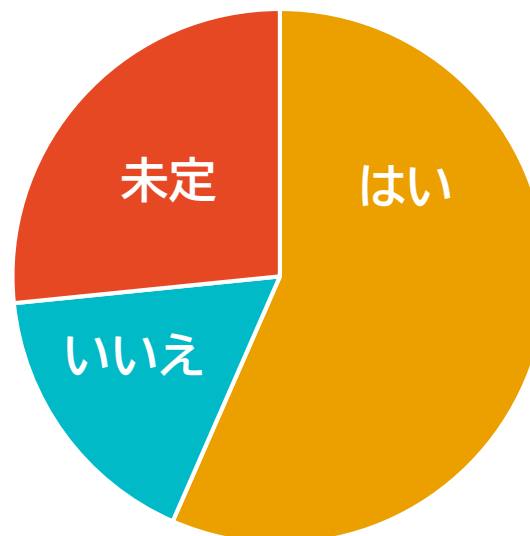
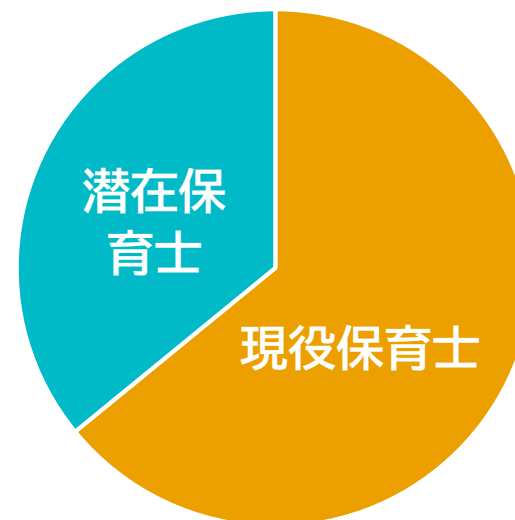
【潜在保育士向け】短時間・単発の勤務(1日ごとの勤務)であれば
保育職に復帰を検討されますか？

はい 168人 ← 潜在保育士の約56.5%

いいえ 50人

未定 79人

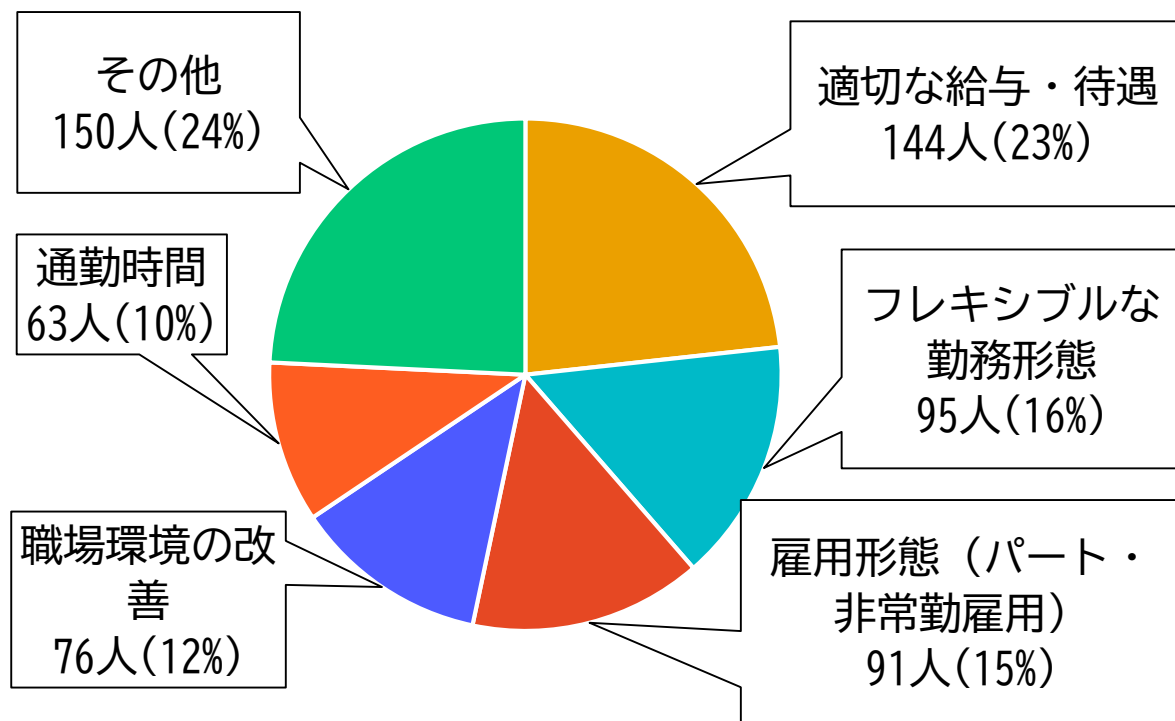
アンケート調査の主な結果



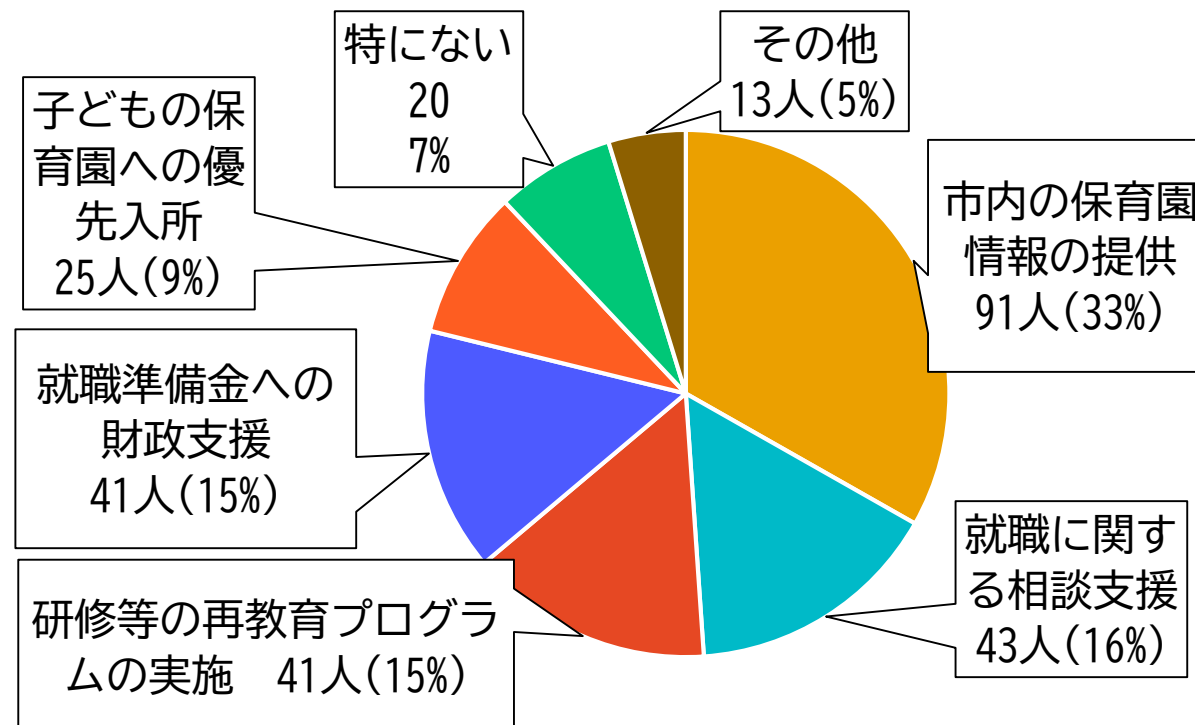
実態調査①

アンケート調査の主な結果

■ どのような条件であれば保育園に就きたいか。
(複数回答可)



■ 復帰にあたって日野市に求める支援策
(複数回答可)



実態調査②

ワークショップ

- 名称：保育のお仕事説明会
- 期間：令和7年8月～12月 合計10回開催
- 対象：潜在保育士のうち復帰を検討されている方
- 主な内容

以下の内容の説明・意見交換会

○日野市の保育と保育園のこと

○現役保育士さんから保育園での仕事内容

○現役保育士さんを交えた意見交換

○日野市の保育士さん支援制度の紹介

○日野市の保育園で働くために

(「ちょこっとほいく！」の紹介)



— 1つでも当てはまったらぜひ参加を!! —

- ☒ 自分のペースで無理なく働きたい
- ☒ 副業として保育に関わりたい
- ☒ 資格はあるけれど現場経験がない
- ☒ 現場の保育士さんの力になりたい
- ☒ フルタイムは難しいけれど、週1日・2時間など短時間ならできそう
- ☒ 保育士として働きたいけど、ちょっぴり不安

現役の保育士さんから、今の保育について直接話が聞けます。

実態調査②

- 合計10回 参加者数 79名
- 協力いただいた現役保育士さん 8園 9名
- 主な意見
 - 出産を機に辞めた。子育てがひと段落したので空いている時間で働きたい。
 - 仕事を引退したので自分のペースで働きたい。
 - 子どもの急な発熱で休んでも良いのか。
⇒休んでも大丈夫。
 - 事故が起きたらと思うと不安。
⇒事故は組織の責任。保険もある。
 - 経験がないから不安
⇒保育士資格ない人もいる。最初は雑用から。

ワークショップ結果



ちょっと研修

経緯

■保育士有資格者実態調査結果
Q. 復職にあたって日野市に求める支援策
⇒研修等の再教育プログラム 82人



潜在保育士さんの
復帰を後押ししたい

受け入れする保育園は潜在保育士への
指導の負担がある



受け入れする保育園
をフォローしたい

■日野市には包括協定を締結する実践女子大学がある。
■既に保育課では保育の質ガイドラインを策定する等の連携実績あり
■実践女子大学は過去に保育士向けリカレント研修の実績あり



産官学連携による研修の実施

ちょっと研修①

試験的に復帰に向けた研修を産官学連携で実施

■ 概要

潜在保育士の復職が円滑に進むよう保育内容に関するリカレント研修を産官学連携で試験的に実施。

実践女子大学と連携し、復帰に向けて必要な知識や心構えなどに関する講演を説明会対象者に実施。

■ 参加人数

説明会に参加した潜在保育士のうち22名

■ 日程

9月20日、11月15日の全2回開催



ちよこっと研修②

試験的に復帰に向けた研修を産官学連携で実施

■ 第1回（9月20日）

主な内容	○復帰に当たって大切なこと（実践女子大学 井口眞美 教授） ○ちよこっとスタンダード（エンパワー・サポート株式会社 代表取締役 高井新司）
意見	○昔の保育と今の保育では、良しとされることが結構変わってきていること、あくまで現場の保育士さんのサポートの立場であることなど、大切なことに気づくことができました。

■ 第2回（11月15日）

主な内容	○保育について仲間と語り合おう～意見交換とケーススタディ～（実践女子大学 井口眞美 教授） ○日野市の保育で大切にしたいこと（日野市保育課巡回支援指導員 小野早苗）
意見	○実際に「ちよこっとほいく！」を使ってみて、最初は緊張したが、園が和やかに迎えてくれたので、このまま続けようと思っている。 ○各保育園の先生がフォローしてくれたので、1人になることはなかった。 ○研修の内容は、実例を取り入れたケーススタディであったので、大変参考になった。 ○保育士を目指すきっかけを思い出し、改めて続けようと思った。

実証実験

潜在保育士と保育施設とのマッチング

■ 概要

市内民間保育所にて「ちょこっとほいく!」を導入し、潜在保育士と保育施設とのマッチングを行う。

■ 実験期間

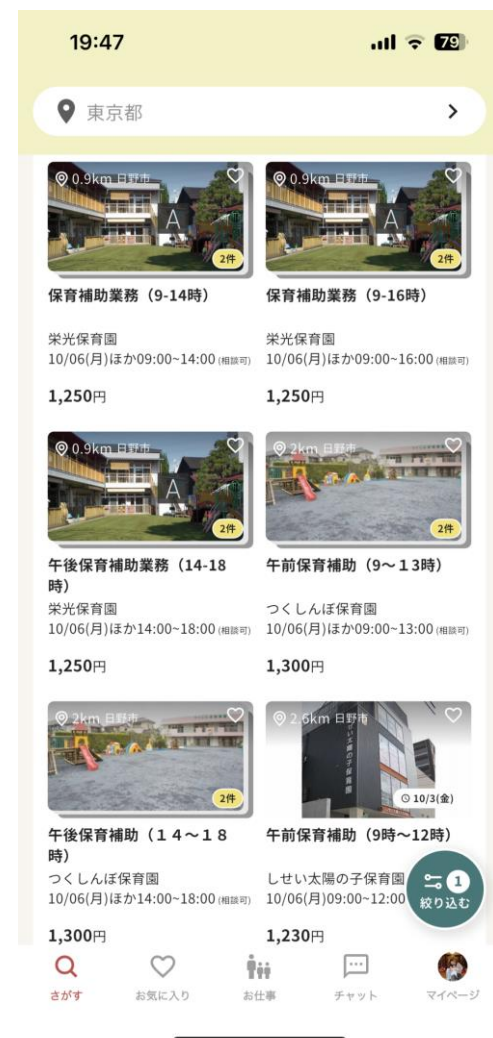
令和7年10月1日～12月15日

■ 期待する効果

- シフトに捉われず短時間・1日単位で柔軟な新しい勤務ができるサービス。
- 保育士にとっては復帰のハードルが下がり、雇用のミスマッチを防ぐことができる。
- 潜在保育士の発掘から、長期の継続雇用に繋げていくことを狙いとする。

■ 導入園

市内31園中18園で導入（令和7年12月15日終了時点）



事業所向け説明

円滑な導入に向けて事業所向けの説明会を複数回に渡り実施

■ 民間保育園会での説明（R7.6.17）

- ・ 実態調査・実証実験の概要

■ 第1回説明会（R7.9.9）

- ・ 実証実験における採用までの流れ
- ・ 「ちょこっとほいく！」の仕組み
- ・ 実証実験参加・不参加について

■ 第2回説明会（R7.9.17）

- ・ 「ちょこっとほいく！」の使い方



実証実験 実施結果

対象エリア：日野市内 保育施設
対象期間：10/1～12/15現在



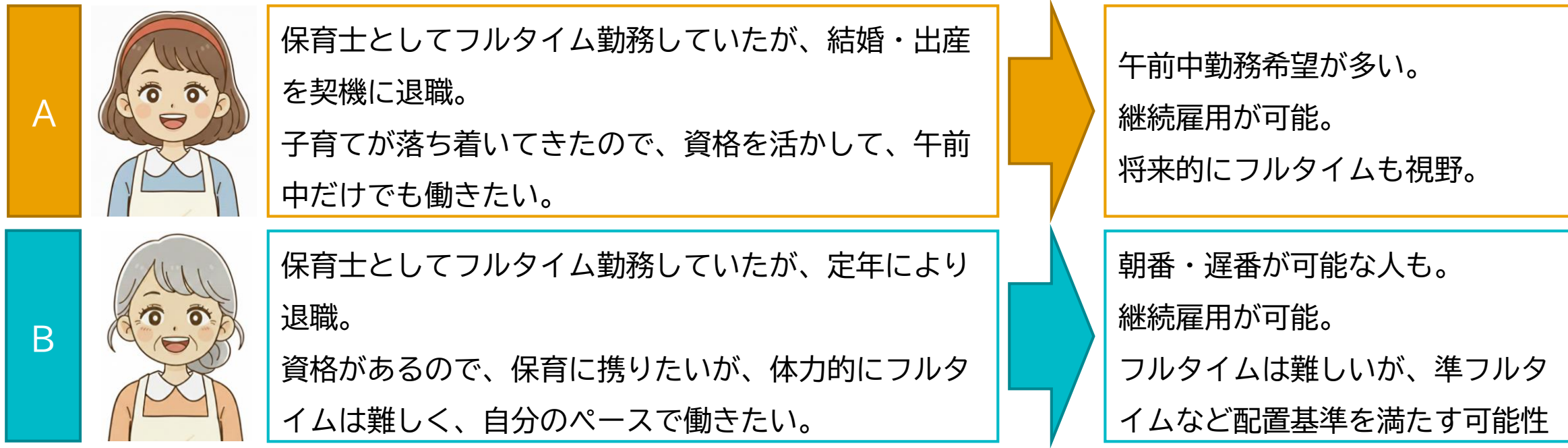
- 2か月半で、多くの方が採用され、稼働につながりました。
- 多くの方が、週1～3回、2～3時間程度の短期間・短時間での勤務でした。
- 説明会や研修で、復帰の後押しを行うことが有用であることがわかりました。
- 長期雇用につながった事例も複数園で見られました。

検証①

潜在保育士はどのような方々であったか

■ 潜在保育士のうち、短時間・単発での勤務であれば復帰を検討している人は半数以上（168人／297人（56.5%））

■ 大枠として2種類



検証②

■ 潜在保育士が復帰するために必要なこと

現場から離れていた
ことへの不安

勤務先候補の市内保
育園の情報不足等



「保育のお仕事説明会」や「ちょこっと研
修」での継続フォロー

【潜在保育士の求める勤務条件】

給料はもちろん大切であるが、フレキシブルな
勤務形態であること、職場環境が良いこと、自
宅から近いことなど、自分のライフスタイルに
合っているかどうか大切な条件。



【ミスマッチの発生が懸念】

施設はフルタイムを募集するが、ニーズは
個々人の事情により短時間・単発勤務とな
り、雇用のミスマッチが発生することが懸
念される。

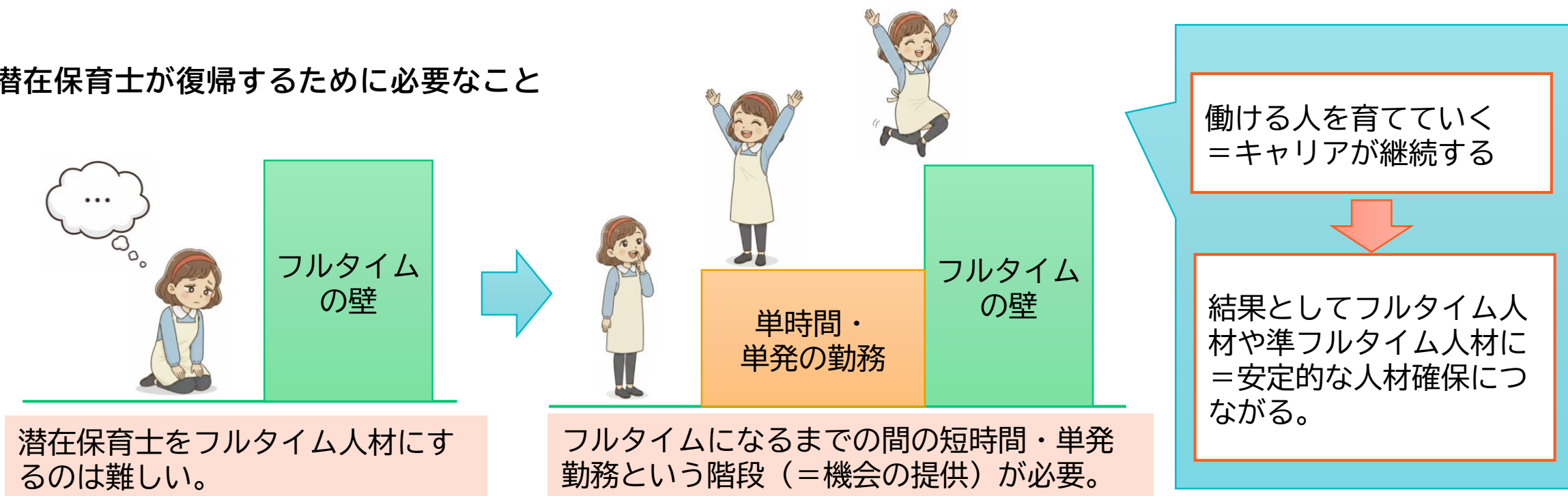
潜在保育士の復帰条件



検証③

潜在保育士の復帰像

■ 潜在保育士が復帰するために必要なこと

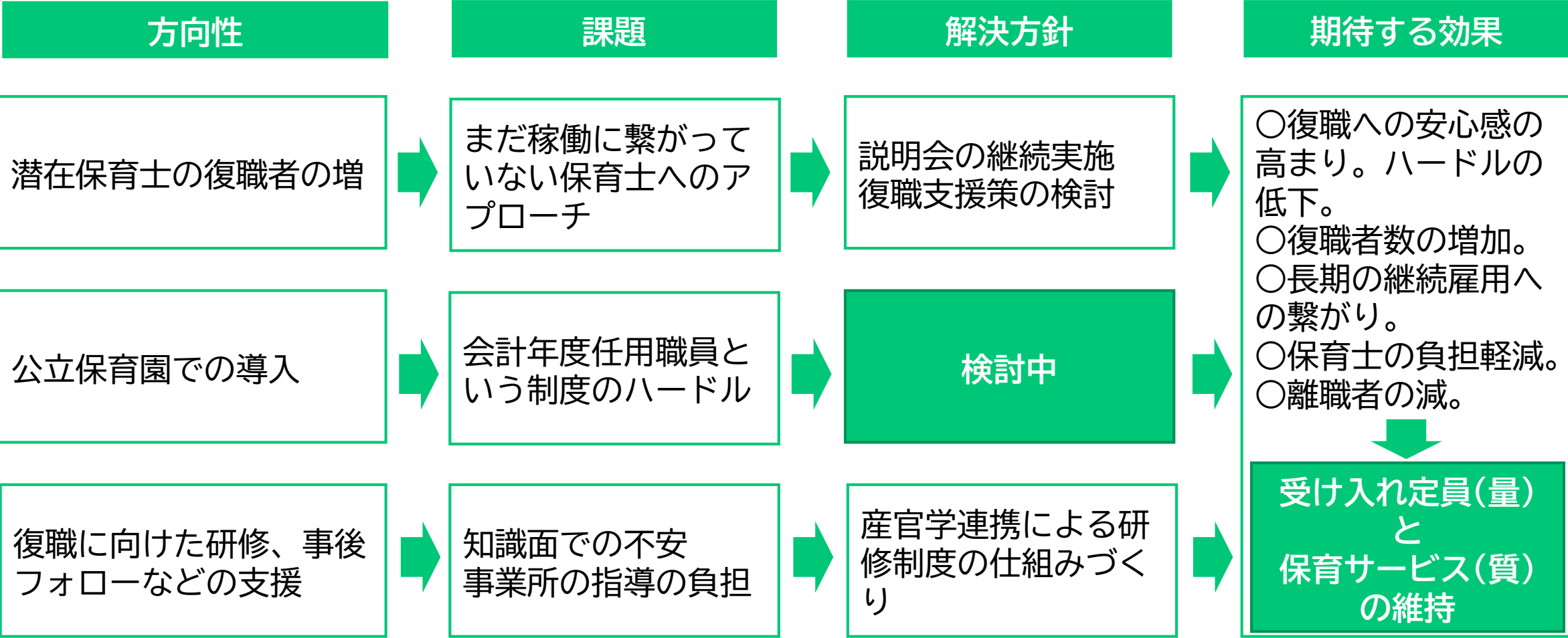


■ 潜在保育士と保育施設を短時間・単発勤務で繋げることは、長期的に見て有用である

■ フルタイム保育士獲得のための施策は継続しつつ、同時並行で、市全体の保育施設で保育士を育成していく育成型の人材確保施策が求められる。

今後の展望

今年度以降の展望



価値共創

価値	【日野市の価値】  ●広報等のスケールメリット ●民間保育園・大学等の地域資源 ●行政という信頼性	【エンパワー・サポートの価値】  ●新しい価値観・技術 ●他自治体の情報等の客観的な視点 ●民間ならではの迅速性・広報戦略
共創の 主な 役割分担	●協働 ・企画立案・運営	
	●日野市 ・周知・説明 ・場の設定	●エンパワーサポート ・アンケートやアプリ等のコア部分の実施 ・個別のアプローチ
産まれた 価値	●市全体、特に民間保育園を巻き込んだ潜在保育士確保への一体感の醸成	



まとめ

■ 今回の実証実験で見えてきたこと

○フルタイム人材不足には市単体ですぐに解消することは難しいものの、潜在保育士を始めとした「働ける人」を育てていくことで、結果としてフルタイム人材や準フルタイム人材という安定的な人材配置が長期的に可能となる。
→ 自分のペースで働きやすい保育環境を整えていくことが、保育士不足解消のために大切なこと

■ 今回の実証実験の日野市のテーマ



保育士が安心して働けるまち・日野市

日野市は、保育園、事業者、大学、地域など、
様々な人々と諸力融合で取り組んでまいります。



日野市保育人材確保事業 令和7年度実証実験実施報告

～保育人材不足解消のための
潜在保育士確保に向けた価値共創の取り組み～



2026年2月

日野市子ども部保育課

エンパワー・サポート株式会社



日野市

Hino City